

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年2月15日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

### 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	埼玉県三郷市		代表者名	木津 雅晟
担当者部署	企画政策部		連絡先電話番号	048-930-7831
担当者役職	主任	担当者氏名	西村 吉政	連絡先E-mail
住所	341-8501 埼玉県三郷市花和田648番地1			

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	後藤 玲子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	三郷市の現状を報告し、市に寄り添った内容の講義資料を作成いただきたくと依頼した。要望が反映された資料にて講義を行っていただいたので受講者の満足度も高かった。質疑にも丁寧に対応していただいたのでとてもよかった。
アドバイザーへの要望事項	今後もご支援をいただく事が出来るとありがたい。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年2月8日	講演(実地)	有	令和4年11月15日	569
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和5年2月10日	講演 (オンライン)	14時00分	16時00分	
				活動時間 (分)	120
3-2. 派遣場所	会場名			最寄駅	
	所在地			最寄駅からの交通手段	

#### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	25 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	EBPMについて、職員の認知度が低く、活用できていない。政策立案にあたっては、職員それぞれの知識・経験によるところがあり、精度にバラつきがある。数字等のデータではなく、感覚で政策立案してしまっていることも少なくない状況。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	EBPMについて、職員の理解が広がり政策立案に活かすことができる状態を目指す。特に管理職にEBPMの考え方が浸透して、政策立案や事業廃止等の判断に活用できるレベルを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	課題分析においてはバイアスやノイズのないランダム化比較試験に基づくエビデンスを活用して政策効果を考えた方がよいことや他市町村の具体的なEBPMの事例について講義していただいた。ランダム化比較試験が難しい自治体において、完全にランダムでなくても価値のある検証になるといったことも助言いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	アンケート結果によると、EBPMの認知度について75%の参加者が「知らなかった」または「詳しくは知らなかった」と回答しており、EBPMの理解を深めることが出来た。具体的な政策への活用も	

(具体的にご記入下さい)	くは知つなかつた」と回答しており、EBPMの理解を深めることが出来た。具体的な政策への活用まではできていないが考え方が浸透した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	所属部署によって抱える問題は様々であり、本市の政策立案にEBPMを導入するための個別具体的なデータの収集・分析等について、調査・研究する必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 他市の事例をいくつか紹介していただいたので、イメージがわきやすく、わかりやすかった等の声があがった。理解して実際に適用するところまではまだ難しいという印象を受けた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	EBPMの理解が深まり、エビデンスを駆使して政策立案に活かす事ができる状態。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

3-2.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



